

令和4年6月24日

保護者の皆様

深川市立深川中学校
校長 石 成 牧 子

夏季における児童生徒のマスク着用について（お知らせ）

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に対しましてご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、標題の件について、すでに報道等でもありますように、北海道教育委員会から「夏季におけるマスクの着用について（通知）」が発出されました。主な内容は「**熱中症の危険性について適切に指導することや、体育の授業や運動部活動の活動中、登下校の場面においては熱中症のリスクが特に高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、児童生徒にマスクを外すよう指導すること。**また、様々な理由からマスクの着用を希望する児童生徒に対しても適切な配慮が必要となるが、その場合においても熱中症対策を講じること」などが通知されました。これらを受け、深川市教育委員会から以下の通知がありましたので、保護者の皆様にお知らせし、生徒に周知・徹底して参ります。

ご家庭でもどうぞご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

1. 新型コロナウイルス感染症対策

感染対策については、引き続き国の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき実施が必要となりますので、マスクの位置付けを含めて変更になるものではありません。

2. 熱中症対策を優先

これから夏を迎え気温が上昇することから、熱中症等の健康被害への配慮が必要な季節になります。熱中症は命に関わることから、気温や授業・部活動の内容等を勘案し、熱中症等のリスクがある場合には熱中症防止を優先し、生徒にそのことを説明した上で、マスクを外すよう指導します。

その上で、できるだけ距離を空ける、近距離での会話を避けるなどの対策を実施します。

3. 登下校の取り扱い

登下校についても、取り扱いが変わるものではありませんが、2と同様に熱中症のリスクがある場合は、外すよう指導します。

また、一人で登校する、会話を控えて登校するなど、感染対策を実施している場合には、マスクを外すことが可能である旨を指導します。

4. その他

本通知は、熱中症のリスクが高い夏季の取り扱いとなります。そのため、生徒の健康に留意の上、引き続き感染症対策を実施して参ります。

（深川市立深川中学校
教頭 小野寺 英樹
0164-23-3574）